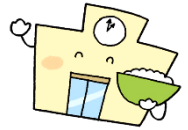


もぐもぐ通信



食育だよりNo.1
令和5年4月
板城小学校

元気いっぱいの1年生を迎え、新年度がスタートしました。今年度も、子どもたちの健やかな成長を願い、「食育」に取り組んでいきます。よろしくお願いします。



みんなで「食育」楽しく「食育」

「食育」とは・・・

子どもたちが自分で自分の健康を守り、豊かで健やかな食生活を送る能力を育てること。生きる上での基本となり、知育、徳育、体育の基礎となるべきものとされています。

学校給食は『生きた』教材です！

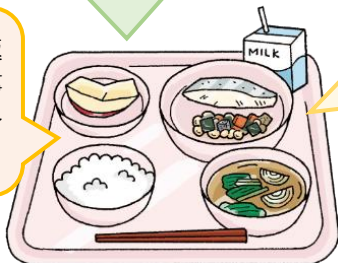
学校給食は、成長期の子どもたちに必要な栄養がバランスよくとれるように考えられています。また、行事食など季節の献立や地場産物を使った献立など、食文化や地域とのかかわりも大切にしています。

学校での食に関する指導は、給食の時間を中心とし、各教科、特別活動、総合的な学習の時間などと関連させて行います。



給食時間が食育実践活動の場となります。

毎日くり返すことで、食事のとり方が身につきます。



教科等と関連させ、知識を深めることができます。

G7 広島サミット仕様の牛乳が登場！

5/19～5/21 のG7 広島サミットにちなみ、各国の国旗やあいさつなどが描かれた牛乳パッケージになっています。

全8種類あるので、どの国のパッケージがあたるか楽しみですね。



【知っていますか？ 広島県の郷土料理】 ～郷土料理の由来や特徴を紹介します～

がんす(広島県沿岸地域)

うすい長方形の形が特徴の揚げかまぼこです。魚のすり身に玉ねぎや唐辛子などを混ぜ、パン粉をつけて揚げます。



「がんす」の名前は、「～です」「～でございます」という広島の方言が由来だといわれているよ。



はじめての給食(1年生)

4月13日から1年生の給食が始まりました。「おなかですいたー。」
「早く食べたいなあ。」と、とっても待ち遠しい様子です。

「いただきます。」のあいさつで、いよいよ給食がスタート。この日は、
子どもたちの食べやすい献立になっており、「おいしい！」とパクパク食
べることができました。

牛乳のストローをさし
ているところです。



ハヤシライス・牛乳
フレンチーズサラダ



おいしく味わった後は、片付けです。6年生に食器の返し方、牛
乳パックのたたみ方などを教えてもらいながら、自分でたたむこと
にも挑戦しました。また、苦手な食べ物がある子も、6年生や周り
の友達の応援のおかげで、頑張って食べる事ができています。

小学校で食べる給食は約1200回。これからいろんな給食が登場
します。パクパク、もりもり食べて、元気に育ってくださいね。

給食はどこで作っているの？



市内には、4つの給食センター（東広島・西条・東広島北部・安芸津）
があり、板城小学校には、東広島学校給食センターで作られた給食が届き
ます。



東広島学校給食センター

当給食センターでは、毎日21校、約10000食分が作られています。
大量調理のため、献立はA・B・Cの3コースに分けられており、板城小学校にはBコースの献立が提
供されています。



野菜を洗います。



材料を切ります。



大きな釜で炒めたり煮たりします。



大きな釜がたくさん！



できあがった料理を食缶に入れます。



配送車で学校に運びます。

毎日の献立写真をInstagramに掲載しています。ぜひご覧ください。

東広島市学校給食【公式】URL:https://www.instagram.com/hgh_kyushoku/



HGH.KYUSHOKU